



校歌

一

大迹の皇子の
その当時に

かたみに植えし
花筐

千代へし今も
花の香は

教の庭に
かおるなり

二

学びの子らの
いそしみて

研く心の
おこたらず

皇子の恩恵を
思いなば

ともにかざせよ
この花を